

長く愛される建物をめざして



日本初の超高層ビルである霞が関ビルディング。これからも皆さまから長く愛され、そして働く場としての価値を提供し続けるため、“経年優化”の理念のもと、前回2001年の工事から2回目となる外壁リニューアル工事を計画しました。

現在施工中のシール更新工事は、外観だけでは意匠や役割の変化がわかりにくい部分ではありますが、建物の防水性・気密性・耐久性を保つために欠かせない、大切な工事です。

◀シール工事検査写真

現 状



想いをつなぐ外壁色へ

外壁の塗装色は、ブラウンを基調とした色へと生まれ変わります。今回の色選定では、竣工時のキーワードである

- 『タテ線を強調したスカイソアラ―』
- 『周辺街区とのデザイン調和』
- 『みなさまに愛され、親しみある色』



試し塗り時の写真▲

を大切にしました。これらの想いをもとに、ブロンズ色や白色など複数の系統色にて試し塗りをおこない、霞が関ビルディングの過去から現在、そして未来へとつながるイメージの塗装色を選定しました。

●工事スケジュール（予定）※日程は変わる場合がございます。

	2024	2025	2026	2027				2028						
				9	10	11	12					10	11	12
シール工事	[Red bar]													
塗装工事														

完了予定

完了予定

施工開始（36階より順次下階へ向けて作業を進めてまいります。）

完成予想図



1968年の竣工以来、2回目となる霞が関ビルディングの外壁リニューアル工事。これから始まる外壁塗装工事で、どのように生まれ変わるのかご紹介します。

外壁リニューアル工事

霞が関ビルディング

外壁塗装工事は、**2028年11月**の完工をめざし、順次作業を進めてまいります。工事期間中は、窓に保護用のビニルシートを設置するなど、できるだけ通常どおり執務していただけるよう、さまざまな工夫を行います。みなさまにはご不便をおかけしますが、日ごろのご協力とご理解に、心より感謝いたします。

変化していく外壁も、工事期間中のちょっとした見どころです。霞テラスから見上げて、是非チェックしてみてください。